

# 和歌山市 人権フェスティバル2026

日時 2026年

3月8日(日)

13:00~15:30 (開場予定 12:10~)

会場 和歌山城ホール 大ホール

〒640-8156 和歌山市七番丁25番地の1 TEL 073-432-1212

## タイムスケジュール

13:00~ オープニング

13:15~ 健康体操・民謡『長生き音頭』

出演：劇団Q

13:25~ 詩・絵本の読み語り

『いち』『未来へ』

詩 谷川 俊太郎

『さっちゃんのまほうのて』

たばた せいいち

先天性四肢障害児父母の会 共同制作  
偕成社

出演：和歌山グループ声

14:00~ 講演『まずは気づく<sup>こと</sup>から…

わ<sup>ら</sup> 笑い<sup>じんけん</sup>がつなぐ<sup>わ</sup>人権の輪』

講師：桂 花團治氏(落語家)

同時開催 (大ホール前ロビー)

・人権パネル展

・ミ二矯正展(刑務所作業製品展示即売会)

先着600人

申込 2月10日(火)~2月27日(金)※定員に達し次第終了

裏面の申込書に必要事項を記入し、FAX、窓口でお申込み、  
または、裏面のURL、QRコードを読み取り、申込フォームから  
必要事項を入力し、お申込みください。

落語家

かつら

桂

はなだんじ

花團治氏



### ○桂 花團治 氏 プロフィール

1962年大阪生まれ。

幼少期から吃音や赤面症になやみ、いじめを経験するも、たまたま演じた漫才で笑いをとったことから「笑わせる」楽しさを知り、いじめを克服する。20歳の時に故二代目桂春蝶の高座に一目惚れし入門。

「桂蝶六」の名で内弟子生活を送る。古典落語の研究に心血を注ぐ一方、甲高い声に対するコンプレックスを解消するべく約20年間狂言を学ぶ。

2015年4月に、70年ぶりの名跡復活となる「三代目桂花團治」を襲名。

現在は自身の経験や悩みから導きだしたコミュニケーション論が評判を呼び、自他ともに認める「大阪で一番多く教壇に立つ落語家」である。

入場無料

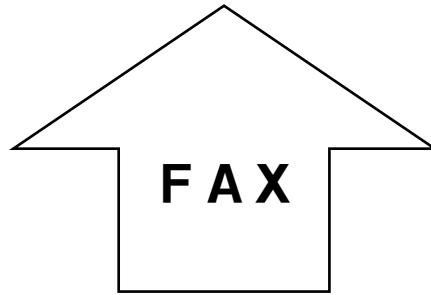
手話通訳・要約筆記あり

### 【お問合せ・お申込先】

和歌山市市民環境局市民部人権同和施策課 「和歌山市人権フェスティバル2026」係

電話 073-435-1058 FAX 073-435-1363

主催／和歌山市 和歌山市教育委員会 和歌山市人権委員会



和歌山市人権フェスティバル2026 申込書  
2026年3月8日(日) 13:00~15:30  
和歌山城ホール 大ホール

ふりがな 氏名	住所	電話番号	所属等
	〒	— —	
	〒	— —	
	〒	— —	
	〒	— —	
	〒	— —	

申込期間:2026年2月10日(火)~2月27日(金)

期間内に FAX、窓口、申込フォームからお申し込みください。

※定員に達し次第、申込受付が終了となりますので、お早めにお申し込みください。

【お問合せ・お申込先】

和歌山市市民環境局市民部人権同和施策課 「和歌山市人権フェスティバル2026」係  
電話 073-435-1058 FAX 073-435-1363  
URL: <https://logoform.jp/form/fKMM/1348895>

